



高小だより

津市立高茶屋小学校
令和4(2022)年12月



NO. 2

全国学力・学習状況調査の結果について（質問紙編）

全国学力学習調査では、教科に関する調査だけではなく、学習意欲、学習方法、生活の諸側面等に関する質問紙調査が行われました。質問項目の中には、教科に関する調査と相関する項目が多くあります。

「している」、「どちらかと言えばしている」の肯定的に回答した割合を表にしました。

基本的な生活習慣等

質問項目	高茶屋小	全国
朝食を毎日食べていますか。	85.1	94.4
毎日、同じくらいの時間に寝ていますか。	74.3	81.5
毎日、同じくらいの時刻に起きていますか。	89.1	90.4
普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームを含む）をしますか。3時間以上と回答	48.5	30.7
普段（月曜日から金曜日まで）1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンでSNSや動画視聴などをしますか。3時間以上と回答	30.7	19.7
携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束をしたことを守っていますか。	70.3	71.5

どの項目も全国平均より、低くなっていますが、特に平日のゲームの時間や動画視聴の時間が多いことが分かります。携帯電話やスマートフォンやコンピュータの使い方の約束については、全国平均とほぼ同じではあるものの、約束がないと回答した児童が11%いたことには着目したいです。先日取り組んだ「生活習慣・読書習慣チェックシート」にて、ゲーム等の1日使用時間目標を3時間半と設定した人がいました。ゲームや動画視聴の時間と学力とは相関し、クロス分析では、時間が短いほど教科の平均正答率が高い傾向が見られます。



また、学校の授業時間以外に、普段1日当たりどれくらいの時間勉強するかの質問項目で、1時間以上と回答している児童は51.5%でした。南郊中学校区では、宿題を含めた家庭学習の時間を、学年×10分+10分するように設定しています。1年生は20分、2年生は30分、・・・6年生は70分の家庭学習の時間となります。約半数の児童が十分な学習時間を確保できていないこととなります。朝食や起床就寝時刻を含め、生活習慣の見直しの必要があるでしょう。是非、ゲームや動画視聴の時間について家庭でも、お子さんと話し合ってみてください。

自己有用感・挑戦心・達成感等

自分には良いところがあると思いますか。	62.4	79.3
将来の夢や目標を持っていますか。	79.2	79.8
自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしていますか。	85.1	87.2
難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していますか。	59.4	72.5
友だちと協力するのは楽しいと思いますか。	96	94

将来の夢や目標を持つこと、自分でやると決めたことはやり遂げるようにしているという項目は、全国平均とほぼ同じですが、自分には良いところがあるや難しいことでも失敗を恐れず挑戦するという項目は、低い結果となっています。これは、6年生での調査ですが、自己有用感や挑戦心を育てるのは、低学年から大事にしなければなりません。



学校でも、道徳の時間や総合的な学習の時間等を通して、自分を見つける時間を大切にしています。ご家庭とも協力しながら取り組んでいきたいと思ひます。

ICT 機器の利用

5年生までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用しましたか。(ほぼ毎日)	73.3	26.7
学校で、学級の友達と意見を交換する場面で、PC・タブレットなどのICT機器をどの程度つかっていますか。(ほぼ毎日)	10.9	6.4
学校で自分の考えをまとめ、発表する場面で、PC・タブレットなどのICT機器をどの程度つかっていますか。(ほぼ毎日)	12.9	6.9

昨年度から導入されたタブレットを活用しながらの学習については、3項目とも全国平均より高かったです。高茶屋小学校では、全学年、どの教室でもタブレットの活用が進んでいます。タブレットを利用して、プレゼンテーションをする活動も行っています。一人一人が主体的に学習できるよう、今後も、タブレットを活用しながら、子どもたちの学習を進めていきたいと思ひます。